

行政視察資料

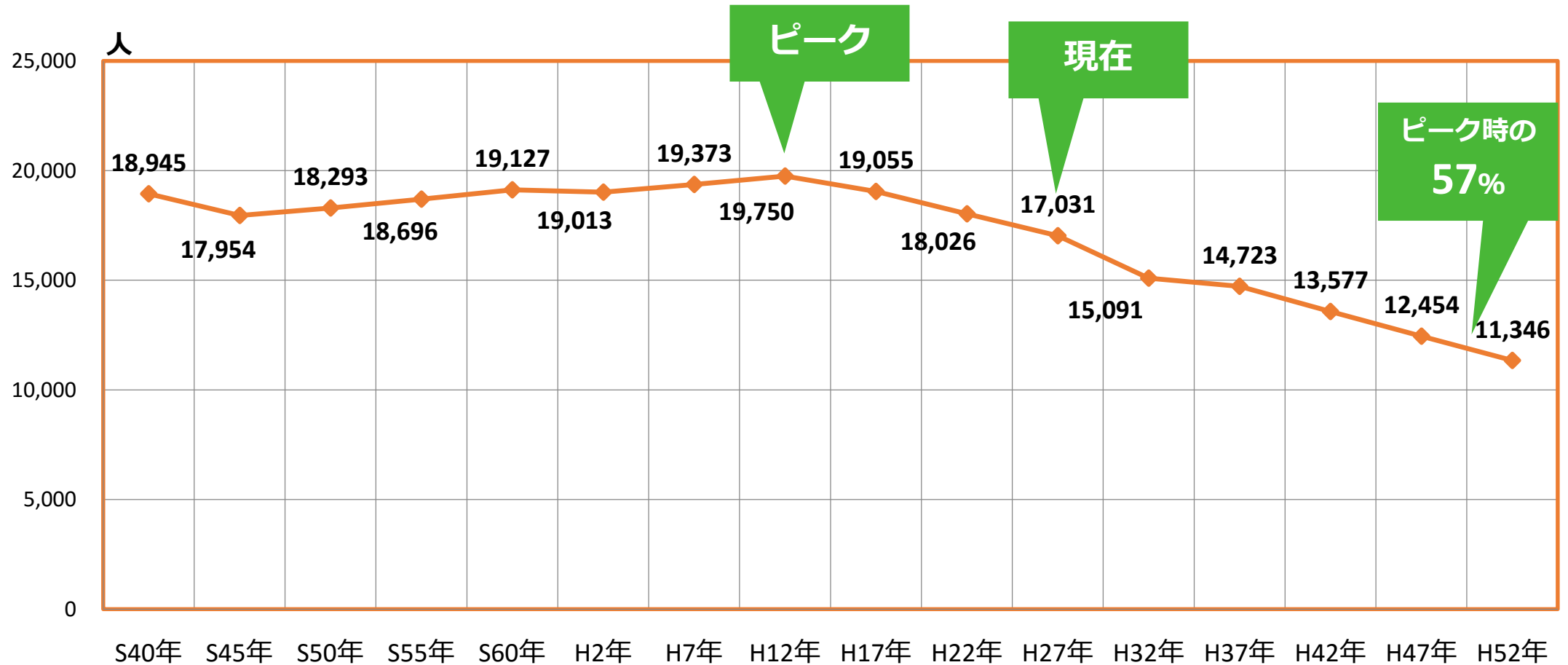
# 栗石町 4 地区別地域づくり計画の概要

(平成 28 年度～31 年度)

栗石町 企画財政課 地域づくり推進室



# 栗石町の人口推計



# 地域づくり計画を進める背景

## 人口減少問題

- 少子高齢化
- 進学をきっかけに転出、Uターンが少ない
- 生活拠点（商店、学校、GS、JA）の減少
- 行政と地域それぞれに課題が出てきた

これまでの地域や団体の枠を超えた活動の必要性

住民協働の必要性

# 現在の栗石町の地域組織

行政区**74** = 自治会**65** = 公民館**68**

- 地域コミュニティ活動（自主防災、地域福祉）
  - 体育会活動
  - 地域公民館管理
  - その他（環境整備、花と緑のまちづくり…）
- 10**～**330**世帯で構成

- 小学校区**10**区（御所・御明神・西山で統合を検討中）
- **4**地区としての活動…消防団、体育会ぐらい

**なぜ 4 地区で考えるか**

# 地域と地区

2015.5.16地域づくりフォーラム  
広田教授の講演から

旧町村（明治の村） = 地区 ※4地区

3~5千

小学校

医院・

商店

大字・町内（江戸の村） = 地域

※小学校区

500~

1000

分校・

日用品

集落 = 地域コミュニティ

100~300

# 自治会 | 行政区 | コミュニティ

## 自治会 = 住民の自治組織

- 行政とは独立した文字通りの自治組織
- 自治会のない地域・自治体もある

## 行政区 = 行政の末端組織

- 昭和40年代に制度化
- 自治会のない地域では、実質的に地域コミュニティとして機能

## 公民館 = 社会教育施設

- 昭和20年代に制度化
- 自治会がない地域では、実質的に地域コミュニティとして機能

地域コミュニティ形成推進事業



自主防災組織（防災・見守り）



自治会



# 地区の必要性・存在意義

- 1 生活拠点** (郵便局、JA支所、Aコープ、ガソリンスタンド、地区公民館)の**確保**  
➡ **買い物、交通、福祉、防災** など
- 2 活動拠点** (スポーツ団体、運動会、消防団、防災活動、婦人会活動)の**強化**  
➡ **各種住民活動、コミュニティ活動**
- 3** そもそも**地区 = 旧町村** (役場と議会があった)  
➡ **地区としての主体性の確立が必要**

# 地域づくり計画とは

## 地域づくり計画

---

栗石・御所・御明神・西山の4地区別に、地域の将来像を定め、地域の魅力を活かし、地域の課題を解決するために**地域住民が協力して実践できること**を盛り込んだ計画。

住民で構成する「**地域づくり会議**」で検討し策定。

## 計画期間

---

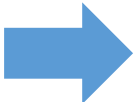
平成**28**（**2016**）年度から平成**31**（**2019**）年度までの4年間。

# 人口減少対策の4つの目標

## (雫石町まち・ひと・しごと創生総合戦略)

- 地方における安定した雇用を創出する
- 地方への新しいひとの流れをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える
- 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、  
地域と地域を連携する

### 人口減少に負けない地域づくり（H27年度事業）

- 
- しずくいし地域づくりフォーラム
  - 4地区（雫石・御所・御明神・西山）の地域づくり会議、  
地域別計画の検討

# 地域づくりの必要性と目指す地域像

【5/16地域づくりフォーラム 広田教授講演】

## 地域を取り巻く課題

人口減少

地域の拠点の減少

コミュニティの希薄化

## 協働のまちづくりと地域力の向上

- **地域力** = 地域の課題解決力
- どうやって**地域力**を高めるか



地域住民が課題解決の実践を  
積み重ねるしかない

- 良い地域とは、「腹をくくれている地域」。ないものねだりせず、あるものを活かしながら、この土地に暮らしていく覚悟がある地域。

# 地域づくり計画推進プロジェクト（平成27年度）

## 目的

---

人口減少が進む中、地域コミュニティやまちづくりを支える様々な団体の枠を超え、地域の課題解決について、住民が主体となって地域づくりの基本方針についてまとめた「**地域づくり計画**」を4地区ごとに策定し、**地域で支え合う力を強化**する。

## 27年度のゴール：「地域づくり計画」の策定

---

地域の将来像、地域の現況と課題、課題解決の方向性、**地域住民自ら取り組むこと**を盛り込んだ計画（ビジョン）を策定する。

# 地域づくり計画の策定方法（平成27年度）

## 話し合いの組織

### 地域づくり会議

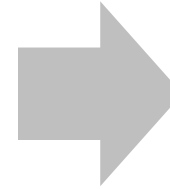
雫石・御所・御明神・西山  
の4地区ごと



職員プロジェクト  
チームの編成  
9名×4地区

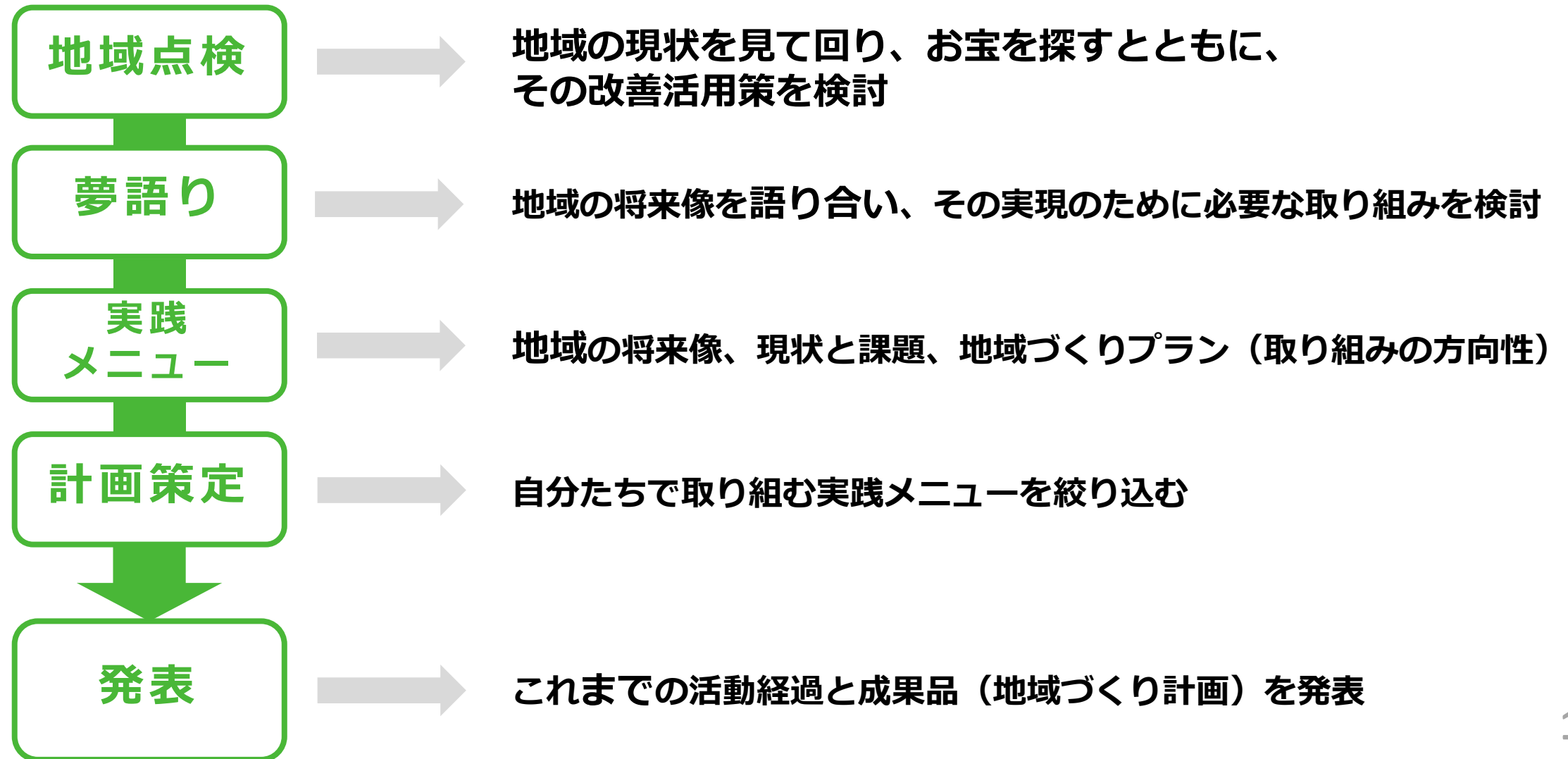
### 中間支援団体

NPOいわて地域づくり  
支援センター



計画を検討・策定

# 地域づくり計画策定の手順（平成27年度）



# 地域づくり計画策定の手順 | ① 地域点検

**地域点検**：地域の現状をみんなで見て回り、お宝を探すと同時に、その改善活用策を検討する。



コースの打ち合わせ



まちあるき（お宝さがし）



地域マップの作成



グループ発表



# 地域づくり計画策定の手順 | ② 夢語り

**夢語り**：地域の将来像を語り合い、その実現のために必要な取り組みを検討する。



グループに分かれて話し合い



チームごとにPJ職員とNPOが配置



皆の想いをつなげてまとめる



住民メンバーが発表して共有

20年後、地域の子供が大人になり、地域で家庭を持つ時に、どんな地域になってほしいか

# 地域づくり計画策定の手順 | ③ 実践メニュー



## 活動の検討

- 地域の「夢」の実現に向けて、地域としてどんなことができるか、テーマ別に「重要度」と「実現可能性」により評価
- 「夢」実現にとって非常に重要で、ちょっと頑張ればできる活動について検討



## メニューの絞り込み

- 自分たちで取り組む実践メニューを絞り込む。





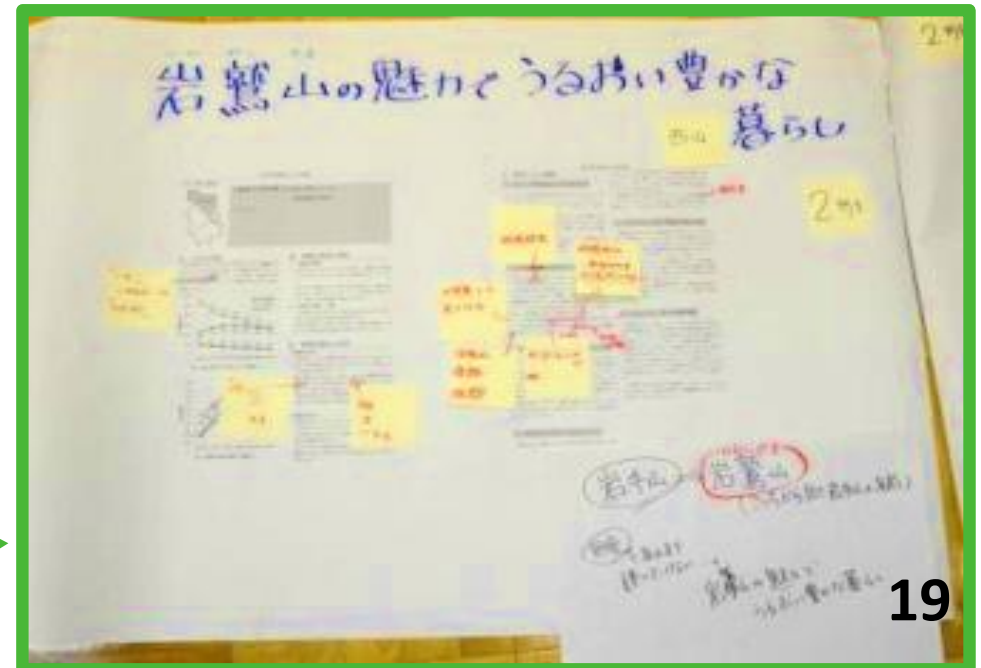
# 地域づくり計画策定の手順 | ④ 計画策定

## 計画策定ワークショップ

- 地域の将来像、現状と課題、地域づくりプラン（取り組みの方向性）をまとめる。
- 「地域づくり計画」たたき案を見ながら、加筆修正が必要な個所、気になったところをチェック
- 地区の目指すべき将来像について絞り込み

① みんなでやりたい、みんなで作れると思うメニューになっているか

② 無理せず 5 年程度で作れることになっているか



# 地域づくり計画策定の手順 | ④ 計画策定

## 職員チーム

- ① 6月
  - ミニ講義「人口減少対策と地域別計画」
  - 担当地域の魅力や弱みを地図にする
- ② 6月
  - ミニ講義「協働のカタチと地域別計画」
  - 次回の地元学の進め方について
- ③ 9月
  - 第3回地域づくり会議の進め方について
  - 地域づくり計画の具体的構成について
- ④ 11月
  - 地域づくり計画の修正・チェック



# 地域づくり計画策定の手順 | ⑤ 発表



平成28年2月

**4**地区の地域づくり計画を  
住民メンバーが発表！



# 計画の内容

I.地区の将来像

II.人口の予測

III.地域の特性と現状

IV.解決したい課題

V.地域の強みと弱み

VI.活動メニュー

内容や表現方法に**自由な発想**を取り入れる。



**地域の特色や自主性を尊重する計画**

# 計画の内容

## 地域の将来像

現在の子供たちが大人になる20年後に、**地元に戻りたくなる地域の将来像**について**キャッチフレーズ**としてまとめている。

## 人口の予測

地区ごとの人口推移、高齢化率の推移グラフを掲載。

## 地域の特性と現状

地域の現状を客観的に整理するとともに、地域づくり会議で行った**地域点検**の結果を加味している。

## 地域の強みと弱み

地域づくり会議での**夢語り**による意見をもとに整理。

## 解決したい課題

地域づくり会議での夢語りと**実践メニュー**（自分たちで取り組む）を基に整理。

## 活動メニュー

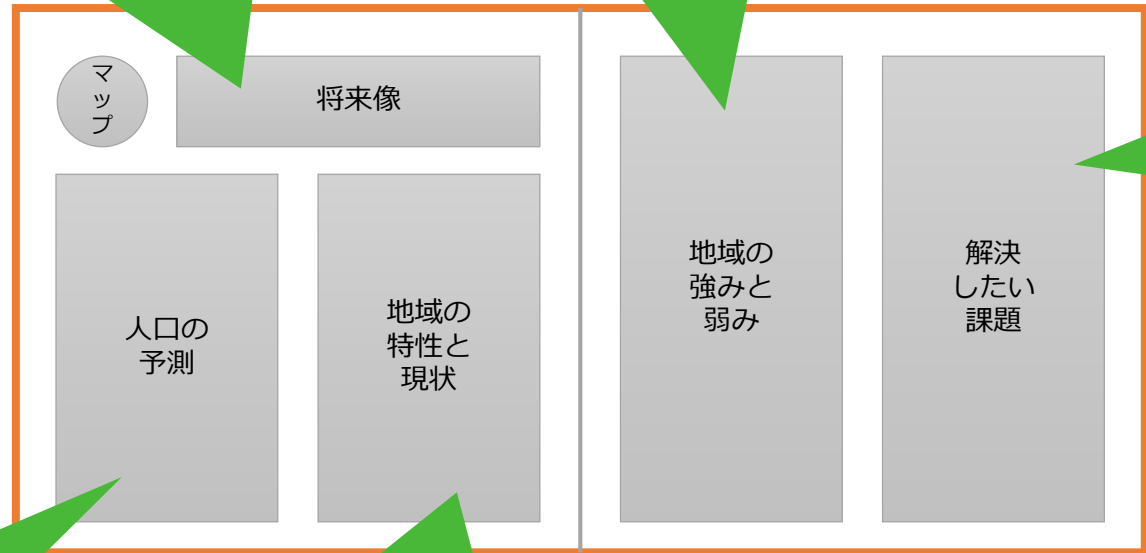
地域づくり会議でされた意見のうち、**地域にとって非常に重要かつ、頑張ればできる**活動メニューを中心にテーマを分け分類。



# 地域づくり計画の構成とつくられ方①

第1回～第3回の  
班ごとのテーマをもとに  
案を絞りました。

第2回夢語りの意見を  
もとに整理しました。

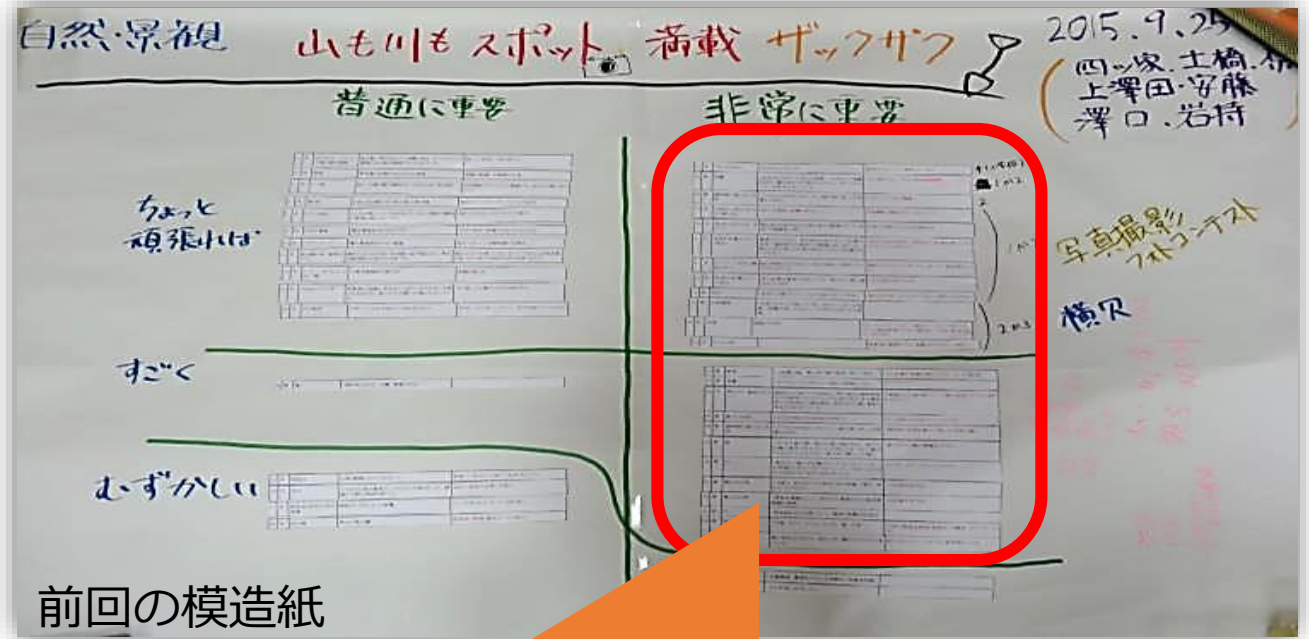
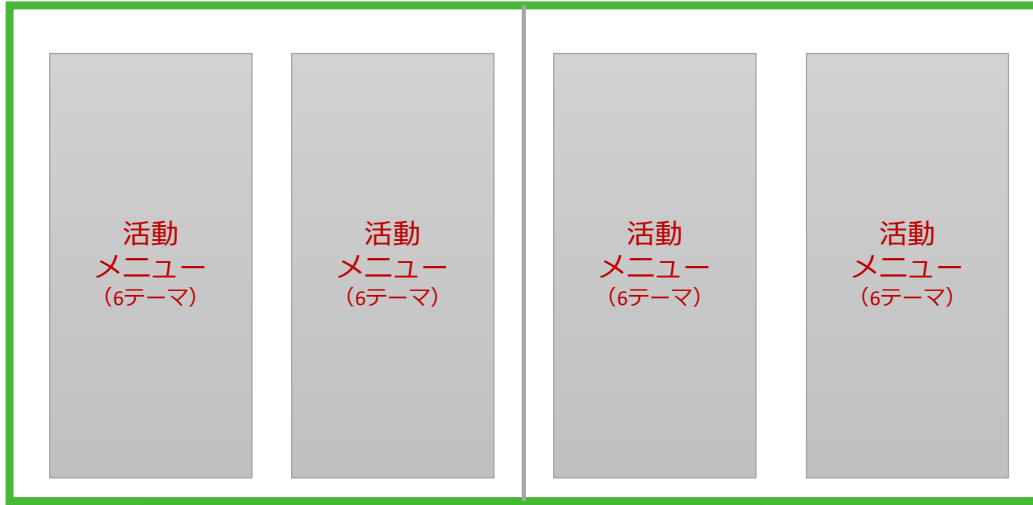


第2回夢語りと第3回の  
意見をもとに整理しま  
した。

今年度町が策定した  
「人口ビジョン」から  
引用しました。

地域の実情を客観的に整理するとと  
もに、第1回地元学の結果を加味し  
ました。

# 構成とつくられ方②



## 方針1. 各世代が生き生きと暮らせる地域をつくる

### ①方針

#### ①子育て世代からのつながり発信

子育て世代が子供とお年寄りのパイプとなり、地域の実状に合わせた検討・改善を行いながら、世代を問わず親しめるような情報や活動を提供することで、世代間のつながりの強い地域にします。

- 子育てボランティアの育成
- 花壇の維持管理を通じた世代間交流
- 御明神地区運動会の復活

### ②取り組みメニュー

#### ②子ども・お年寄りが集える場の創出

お年寄りの豊富な知恵や技術を活かすため、地域の伝統・文化を子ども達に伝える場をつくり、各世代の生きがいや楽しさを引き出すことで、お互いに心豊かな関係性を築き、顔が見える付き合いの出来る地域にします。

- 駄菓子屋の復活
- 子供会活動にお年寄りを巻き込む（活躍の場をつくる）

### ③具体的取り組み

#### 【手順1】

「地域にとって非常に重要」  
+ 「ちよっと頑張ればできる」  
+ 「すごく頑張ればできる」を抽出。

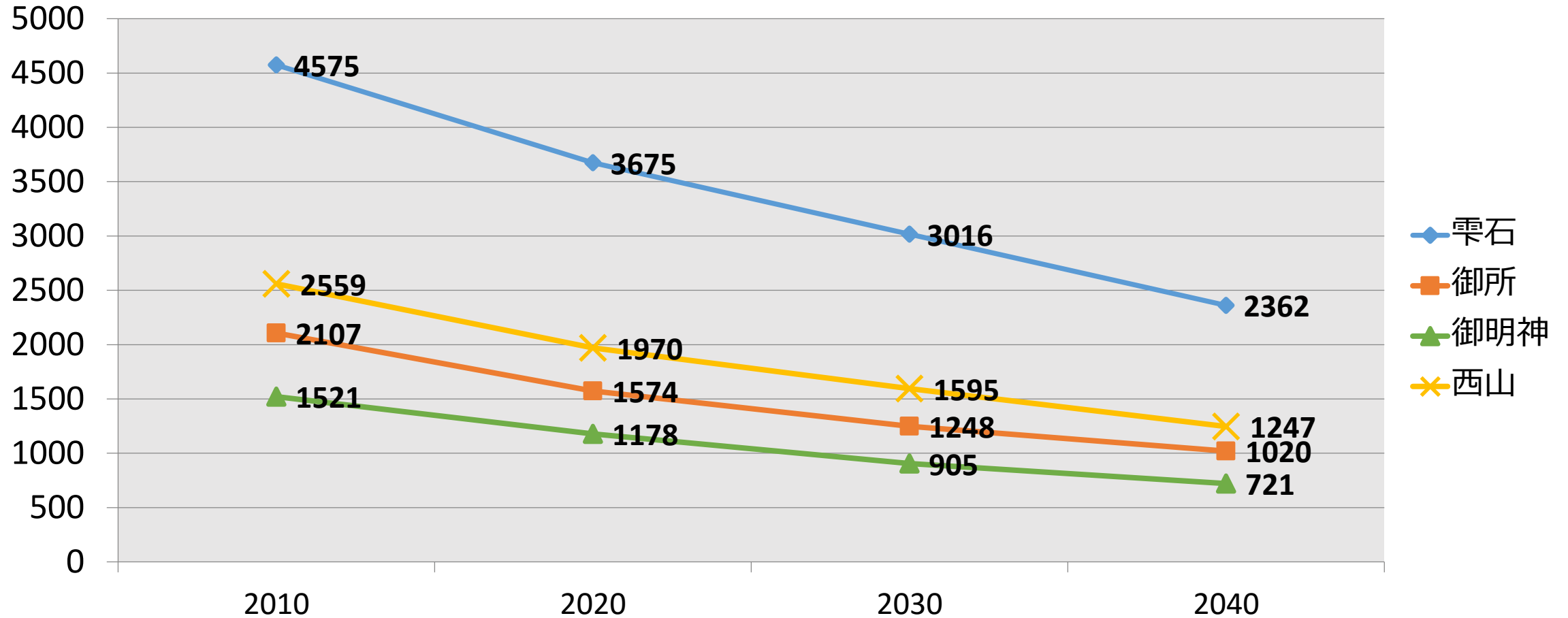
#### 【手順2】

類似するものを分類して、「②取り組みメニュー」を決める。

#### 【手順3】

「②取り組みメニュー」ごとに、「③具体的取り組み」を分類。

# 4地区の特徴（4地区別の人口予測）



# 栗石地区 | 住む人 訪れる人を元気にする町 しずくいし

**栗石地区**には、栗石駅や商店街があり、栗石町の都市機能を担う**中心的な地区**であるとともに地区外から来訪者を迎える顔となる地区です。そのため、栗石地区は町全体における役割も意識し、先人の歴史や活動も活かしながら、栗石地区に住む人たちが自分たちのまちを楽しむことを通じて、町の玄関口・中心地として**明るいエネルギーを発信する地区**を目指します。

## 活動メニュー

- 1 美しい景観を活かしたまちづくり
- 2 既存施設の活用促進と祭りでのぎわいの創出
- 3 安全・安心な歩行環境づくり
- 4 世代を越えた交流によるみんなが元気な地域づくり
- 5 商店街を活性化し、地域の元気を発信する
- 6 人をつなぎ伝統文化をつむぐ

# 御所地区 | 遊びと癒しの都・御所 ~打ち上げよう みんなの夢~

**御所地区**には、御所湖や鶯宿温泉のほか、クロスカントリースキー場、ゴルフ場等の**スポーツ施設**や、雫石町歴史民俗資料館など、優れた**自然資源**や**交流・レジャー施設**があります。これらの地域の資源を、住んでいる私たちが暮らしの中で楽しみ、また地域外の人に楽しんでもらい、交流を通じて、**御所の魅力を満喫できる地域づくり**をすすめます。

## 活動メニュー

- 1 自然とともに生きる地域をつくる
- 2 地域の歴史を伝承し、“地域愛”を育てる
- 3 暮らしの安全を地域住民が守る
- 4 世代と世代をつなげ、まとまりのある地域をつくる
- 5 イベントと観光をつなげ、多くの人を呼び込む！

**御明神地区**にはJR春木場駅、赤湊駅、道の駅などの、**地区内交通の起点**があります。また、竜川、田園風景、各地の植物や名木など、**豊かな自然**とそれを活かした**産業、歴史、町内唯一の花火大会**がある**御明神夏まつり**を継続・発展させます。



## 活動メニュー

- ① 各世代のつながりを強め、いきいきと暮らせる地域をつくる
- ② 住民が地域の宝を守り、伝える
- ③ 自然の魅力を再確認し、地域内外に情報を発信する
- ④ 農業などの働く場としての魅力を高め、活力ある地域をつくる
- ⑤ 御明神の特色を生かした活力ある地域をつくる

# 西山地区 | 岩手山と共に生きる 魅力が満載 ふるさと西山

**西山地区**は、岩手山をはじめ**豊かな自然**であふれていて、そこに暮らす人々や訪れる人々に様々な恩恵を与え続けてくれています。そのひとつひとつが西山の「魅力」であることを再認識し、**町内外にもその「魅力」を知ってもらおう**ことで西山の未来を守り育んでいきます。

## 活動メニュー

- 1 岩手山の恵みを守り、親しめる環境にしよう
- 2 地域の資源を活かし、声掛けと交流で安心なまちにしよう
- 3 西山の魅力を資源に育て、稼ぎ、生きて行こう
- 4 西山の歴史と伝統をみんなで学び、受け継ごう
- 5 地域ぐるみの世代間交流で子どもにふるさとの魅力を伝えよう
- 6 人と自然の魅力で地域を超えた交流を広げよう

# 地域づくり計画の位置づけ

## 地域づくり計画は

- 1 地区で実践する**取り組みメニュー**を盛り込んだ計画
- 2 **行政への要望**をまとめたものではない
- 3 あくまでも地域が**主体的に取り組むべき**事業を示したものの

≠ 『栗石町総合計画』

27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
	<b>地域の将来像（20年後）</b>							
	地域づくり計画（第1次） （活動メニュー）				地域づくり計画（第2次） （活動メニュー）			
	実施計画（第1期）							
	実施計画（第2期）							
		実施計画（第3期）						
			実施計画（第4期）					
				実施計画（第5期）				

# 地域づくり計画の位置づけ

## 行政

- ・ 計画策定支援
- ・ 計画推進支援
- ・ 財政的支援
- ・ 人的支援
- ・ 活動拠点の支援
- ・ 情報提供、発信
- ・ 人材育成
- ・ 連絡調整

## 地域

(地域づくり会議)

地域のつながり・相互扶助  
地域の課題解決力の強化

地域の活性化

# 計画の推進体制

## 地域づくり会議

地域づくり計画により策定された組織。計画に盛り込まれた活動メニューの実践に向けてアクションプラン（実行計画）を作り、実施体制を検討するほか、計画の進行管理を行う。構成員は、**地域コミュニティ組織**、**P T A**、**民生児童委員**、**消防団員**、**N P O**、**一般町民**など、幅広い参画を得ながら開催。

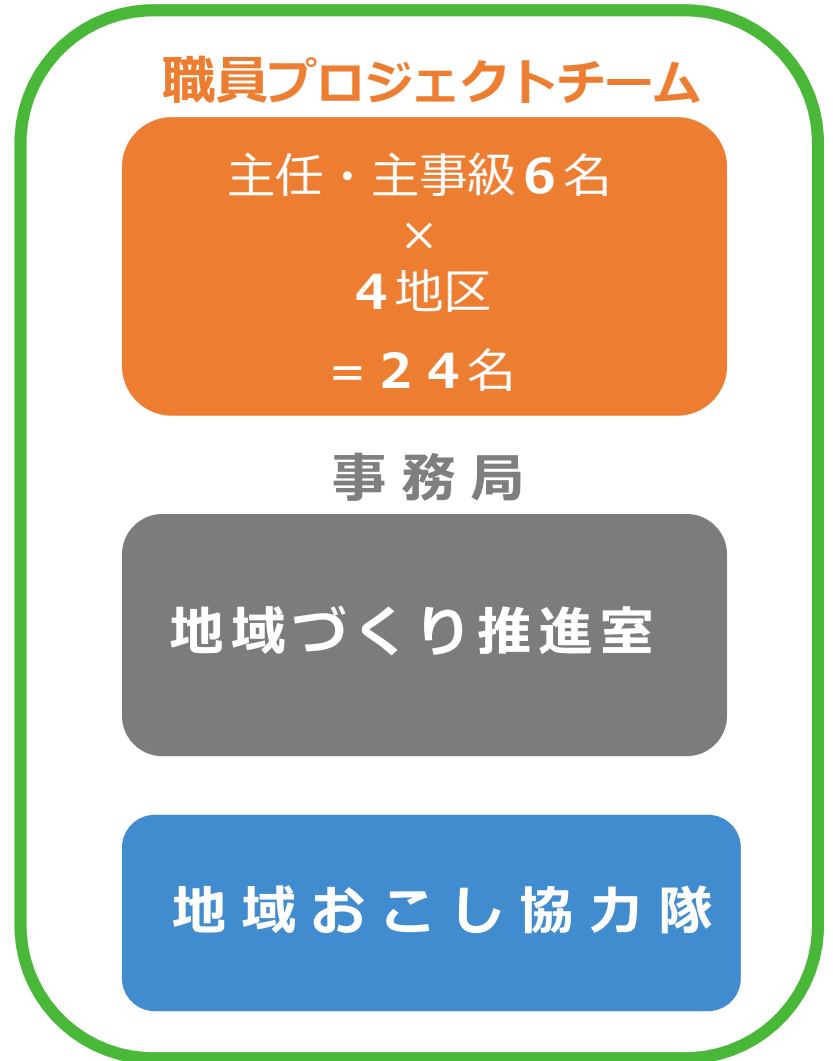
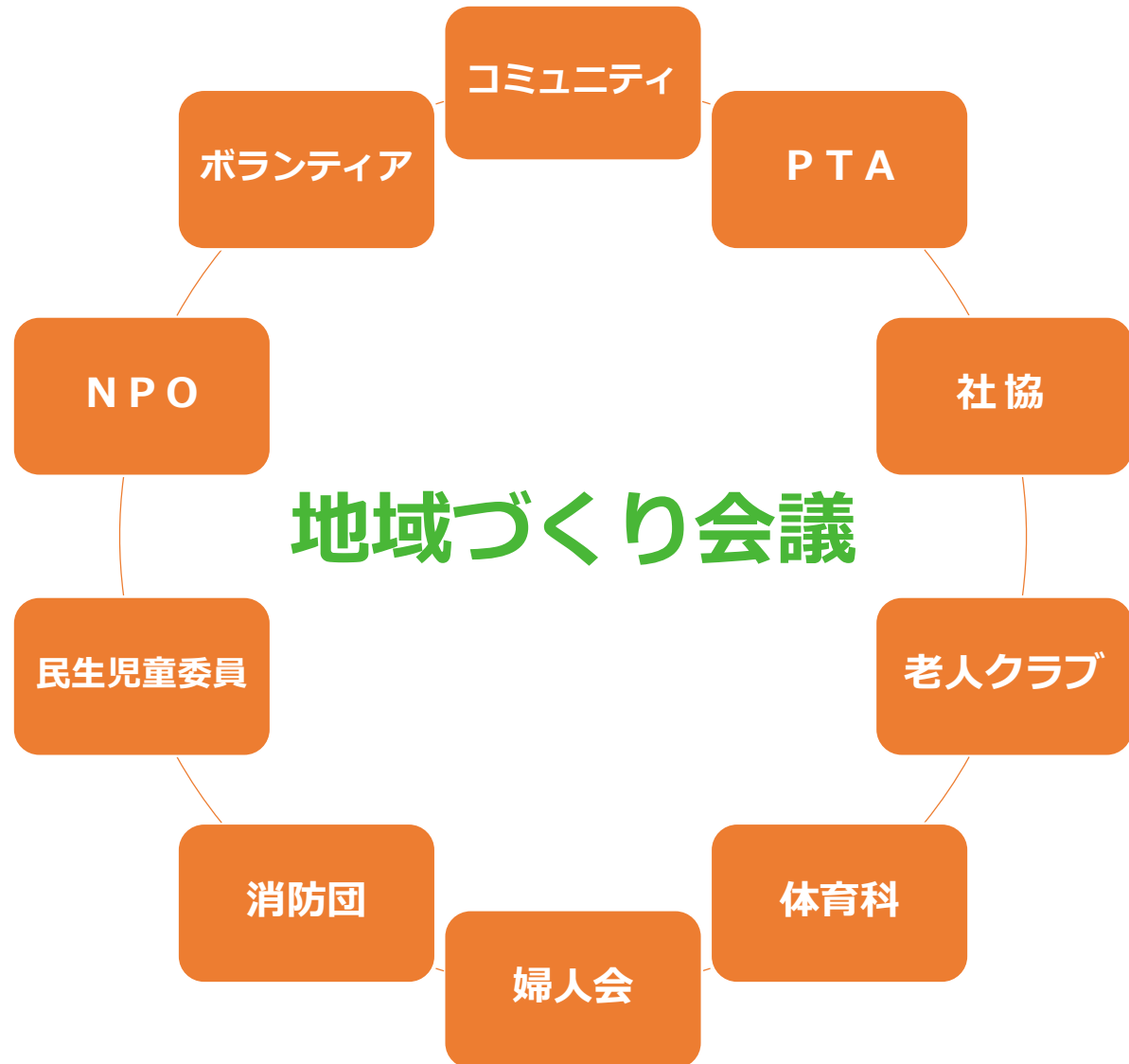
## 計画の実施主体

計画に掲げられた活動メニューを応じて、活動に関係する組織や地区の住民が連携し、役割分担をしながら「運営組織」を形成、実行する。

## 町の支援体制

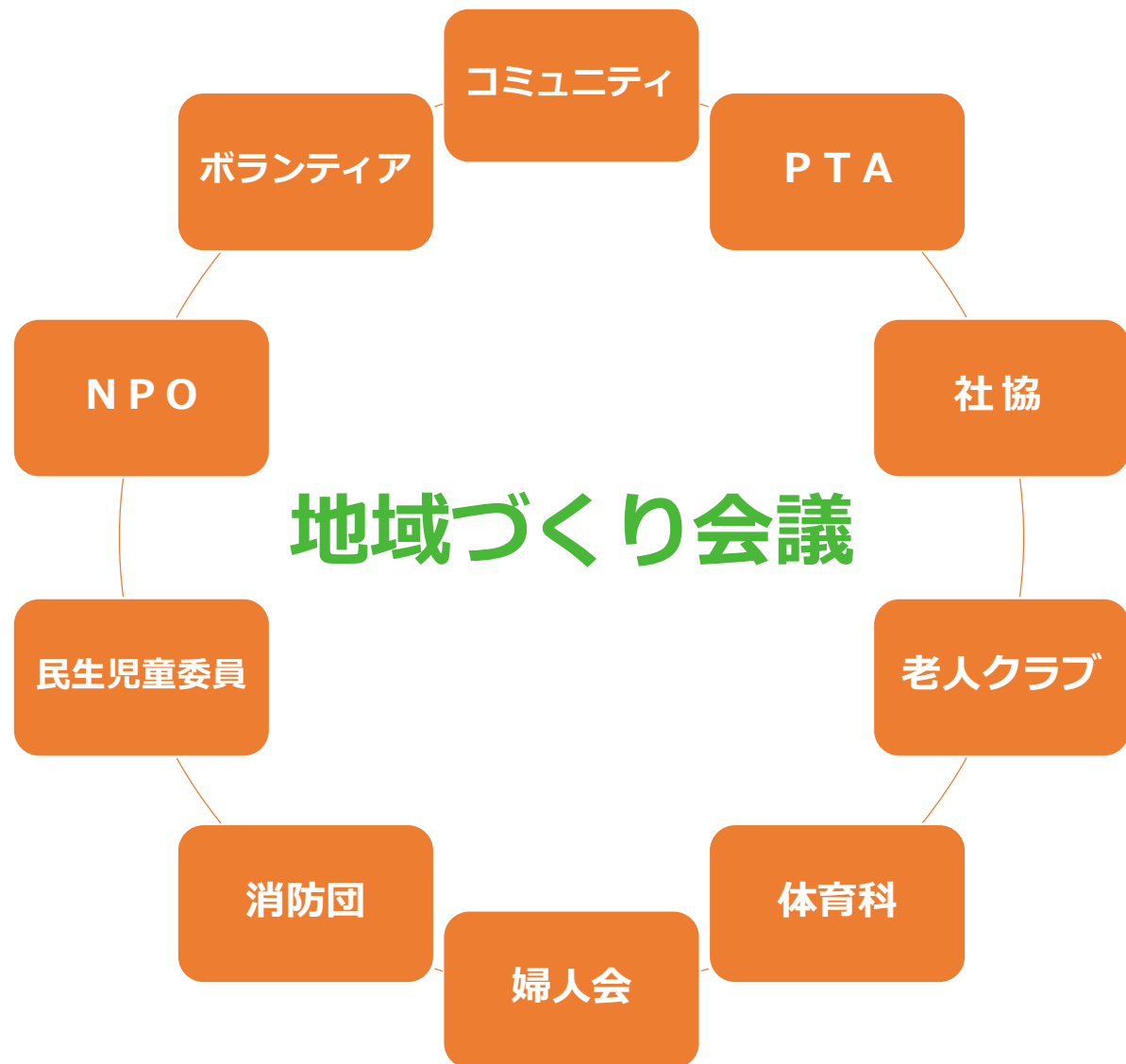
「**地域づくり会議**」の運営や「**地域づくり計画**」の推進に係る支援。

# 計画の推進体制





# 計画の推進体制



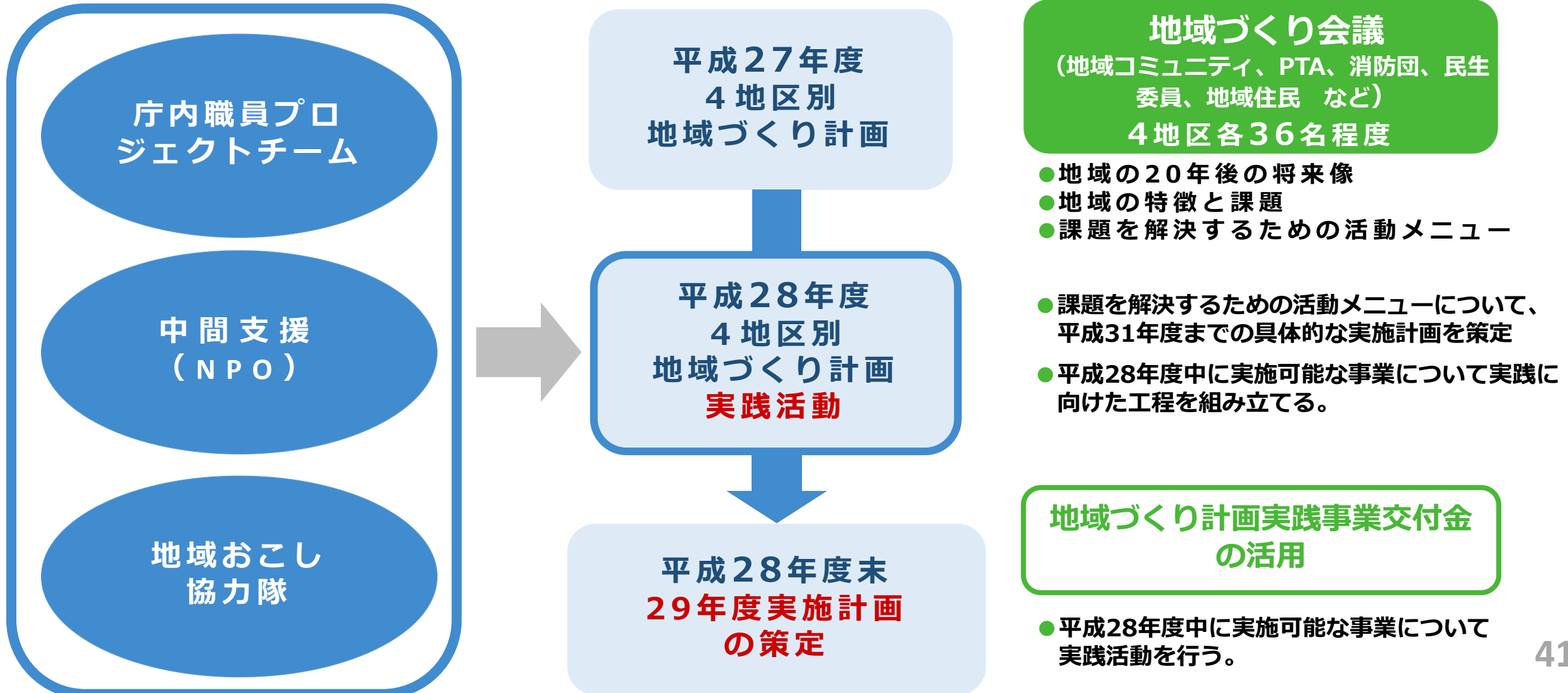
## ~~各団体の上部組織~~

構成員による緩やかな  
繋がりを持つ

## 円卓会議

- ・ 地域づくり計画の進行管理
- ・ アクションプランの検討・作成
- ・ 実施体制（運営組織）

# 支援体制と推進プロセス（平成28年度～）



# 地域おこし協力隊（地域づくり支援）について

## 地域おこし協力隊とは・・・

**都市部**から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し生活拠点を移したものを地方公共団体が「**地域おこし協力隊員**」として委嘱。隊員は地域に居住して地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や農林水産業への従事、住民生活の支援など「**地域協力活動**」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組み。単なる職員の事務補助等を行う臨時職員とは異なる。

### 栗石町地域おこし協力隊設置規則

**第5条** 協力隊員の身分は、地方公務員法第3条第3項第3号に規定する非常勤の特別職とする。

# 地域おこし協力隊（地域づくり支援）について

H28.3～5月

4名募集

選考審査

1次：東京・雫石

2次：雫石1泊2日

6月1日

2名採用

10月～1名追加

次年度までに

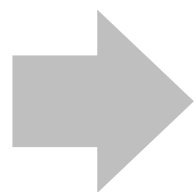
もう1名募集・採用

# 地域おこし協力隊（地域づくり支援）について

- **所属**：企画財政課地域づくり推進室に在席
- **勤務時間**：基本週 **5** 日9：00～16：00（29時間、月120時間以内）
- **1** 名に **1** 台**公用車**、**P C**。住居費 **5** 万円まで町が支払う。
- **社会保険**（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入。
- **休暇**：有休あり、忌引等の**特別休暇**有り。
  
- **その他協力隊**：定住移住促進・まちづくり会社 **2** 名、  
農業支援 **1** 名、地域おこし企業人 **1** 名（まちづくり会社関連）

# 平成28年度 地域づくり会議の活動

栗石	御所	御明神	西山
<b>栗石十景</b> ...地域のお宝募集、冊子作成	<b>農業体験</b> ...ソバの栽培・加工	<b>夏祭り</b> ...夏祭りの活性化（住民参加を増やす）	<b>あいさつ</b> ...あいさつ便りの編集・配布
<b>情報発信</b> ...掲示板作成、しずく館の活用	<b>御所マップ</b> ...イベントカレンダー+マップ作成	<b>自然・環境学習</b> ...自然と親しむ環境づくり	<b>西山十景</b> ...見どころの募集、十景選定
<b>産直マップ</b> ...産直マップ作成	<b>ガーディアンズ</b> ...地域内の組織の連携	<b>御明神マップ</b> ...歴史、立ち寄りスポットマップ作成	<b>西山マップ</b> ...コアな西山マップ作成
<b>雪灯り</b> ...雪灯りイベントの実施	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ちょっと頑張ればできること</li><li>・ 多くの人に関われること</li><li>・ みんなの関心が高いこと</li></ul>		



地域力を向上するための実践活動の積み重ね

# 今後の進め方（予定）



● 随時、**職員チームの会議**を開催し、地域づくりの進み具合や問題を共有し、地域づくりの進捗の方向修正やサポートを行っていく。



職員の**疑問**や**戸惑い**を共有し、**解決する場**としていく。

# 地域づくりの必要性和目指す地域像

## 今後必要と考えるモノ

### 地域運営組織の設立

- ・・・小規模ながらも様々な機能を持った住民自治の仕組み

### 話し合いの場（円卓会議）

- ・・・組織の構成する団体のフラットな話し合いの場

### 活動の拠点

- ・・・地域公民館、小学校、空き店舗の活用（常設スタッフ）

### コミュニティビジネスの視点

- ・・・地域課題を解決し、活動資金を得る